



令和 6 年 2 月 29 日
大臣官房公共事業調査室
港湾局技術企画課

「第 8 回 港湾における i-Construction 推進委員会」の開催
～ 生産性向上に向けた ICT・BIM/CIM の取組、今後の展開等について議論します ～

国土交通省港湾局では、港湾整備における生産性向上を図る i-Construction を推進するため、「第 8 回 港湾における i-Construction 推進委員会」を 3 月 4 日（月）に開催します。

国土交通省では、建設現場の生産性向上を目指す i-Construction の取組を平成 28 年から行っており、令和 5 年度から BIM/CIM 原則適用を開始しました。また、非接触・リモート型の働き方への転換と抜本的な生産性や安全性の向上を図るため、インフラ分野の DX（デジタル・トランスフォーメーション）を強力に推進しています。

港湾分野においても、「港湾における i-Construction 推進委員会」を設置し、ICT 施工や BIM/CIM 原則適用、建設生産プロセス全体にわたる生産性向上に資する取組を推進しています。

今年度は 2 回の委員会を開催することとしており、令和 5 年 11 月 20 日に第 7 回委員会を開催しました。第 7 回委員会では令和 5 年度の検討内容（ICT 活用工事、BIM/CIM の活用、監督・検査の効率化、人材育成の取組）について議論しました。第 8 回委員会では、第 7 回委員会の議論を踏まえ、各種要領改定・策定、BIM/CIM に係るシステム構築、ICT を活用したモデル工事、継続的な人材育成に向けた取組、今後の展開について議論します。

※BIM/CIM（Building/Construction Information Modeling, Management）とは、3次元モデルの導入等により、関係者のデータ活用・共有を容易にし、事業全体における一連の建設生産・管理システムの効率化を図ること。

記

日時：令和 6 年 3 月 4 日（月） 10:00～12:00

場所：（一財）港湾空港総合技術センター 会議室（オンライン併用）

（東京都千代田区霞が関 3-3-1 尚友会館 2 階）

議事内容：各種要領改定・策定、BIM/CIM に係るシステム構築、ICT を活用したモデル工事、継続的な人材育成に向けた取組、今後の展開

（その他）

- 委員会は別紙に掲げる学識経験者等により構成します。
- 本委員会は非公開ですが、冒頭挨拶（議事開始前）のカメラ撮りは可能です。
- カメラ撮りを希望される方は、当日 9:45 までに直接開催場所までお越し下さい。
- 会議資料及び議事概要は、後日、以下のホームページにて公開します。

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000061.html

【問い合わせ先】

港湾局技術企画課 三浦、河合、村上、太田

TEL:03-5253-8111(内線:46537、46538、46526)、03-5253-8677(直通)

委員名簿

＜学識経験者＞

○岩波 光保 東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 教授

＜関係団体＞

加藤 雅啓 日本港湾空港建設協会連合会 専務理事

岸本 高彦 一般社団法人 海洋調査協会 事務局長

桐原 弘幸 全国浚渫業協会 業務運営委員会 委員長

柴木 秀之 一般社団法人 港湾空港技術コンサルタント協会 会長

野澤 良一 一般社団法人 日本海上起重技術協会 専務理事

藤井 敦 一般社団法人 日本潜水協会 専務理事

村岡 猛 一般社団法人 日本埋立浚渫協会 専務理事

＜行政・研究機関＞

小澤 敬二 国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター長

小野 正博 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 港湾空港生産性向上技術センター長

玉石 宗生 国土交通省 大臣官房 公共事業調査室長

神谷 昌文 国土交通省 港湾局 技術企画課長

富山 新一 海上保安庁 海洋情報部 技術・国際課長

原田 卓三 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部長

※ ○：委員長

(敬称略)